

ステップ I

到達目標：所属部署の日常的に必要なとされる看護実践を基準・手順に基づいて一人でできる
組織の一員として協働できる

【看護実践能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
I ①	7月～10月頃 (60分) <div style="text-align: right;">OJT</div>	<p>《OJT》受け持ち事例の看護展開を考えてみよう！①</p> <p>担当：各部署のステップ I 担当者</p>	<p>データベースを用いて、看護の視点から看護を展開できる様に看護計画を検討することができる。</p> <p>看護過程を展開することができる</p> <p>患者一人一人に焦点を当て看護問題を的確に把握し介入することができる様に情報収集できる。</p>	<p>指導のもと自己学習をすすめる</p>
I ②	<p>① 6月11日(木)</p> <p>② 7月1日(水)</p> <p>③ 8月5日(水)</p> <p>各 17:30～18:30</p> <p>① のみ</p> <p>17:20～18:40</p> <div style="text-align: right;">推奨</div>	<p>急変時に生かす ABCD 評価と看護に必要なフィジカルアセスメント</p> <p>① 循環・呼吸： クリティカルケア認定看護師</p> <p>② 脳神経： 脳卒中リハビリテーション認定看護師</p> <p>③ 小児： 小児救急看護認定看護師</p>	<p>エビデンスに基づいた安全な看護を提供するために、患者の病態の理解に必要なフィジカルアセスメントについて学ぶことができる</p> <p>急変時に必要な ABCD 評価ができる</p>	<p>ナーシングスキル</p> <div style="text-align: right;">講堂</div>

I ③研修担当者（ファシリテーター）向け研修

I ③事前	<p>8月31日(月)</p> <p>16:00～17:00</p> <div style="text-align: right;">必須</div>	<p>やってみよう！急変時のフィジカルアセスメント</p> <p>～オリエンテーション～</p> <p>対象：ファシリテーター</p> <p>講師：手術看護認定看護師</p>	<p>シナリオシミュレーション研修でのファシリテーションの役割を理解し、実践することができる</p>	<div style="text-align: right;">講堂</div>
-------	---	---	--	--

I ③	<p>9月2日(水)</p> <p>3日(木)</p> <p>8:30～17:15</p> <div style="text-align: right;">必須</div>	<p>やってみよう！急変時のフィジカルアセスメント</p> <p>手術看護認定看護師</p> <p>クリティカルケア認定看護師</p>	<p>急変時に生かす ABCD 評価と看護に必要なフィジカルアセスメントで学んだ知識を元にシナリオシミュレーションを通して再確認し知識・技術を習得する。</p>	<p>事前にナーシングスキル ぶたの貯金箱</p> <div style="text-align: right;">講堂</div>
I ④	<p>11月12日(木)</p> <p>16:00～17:00</p>	<p>看護倫理を再認識しよう</p> <p>～倫理綱領と専門職としての責任～</p> <p>講師：看護師</p>	<p>倫理の重要性や倫理的責任について理解して、看護実践に活かす事ができる</p>	<p>事前にナーシングスキル ぶたの貯金</p>

				箱 講堂
--	--	--	--	---------

【組織遂行能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
I⑤	7月30日（木） 15:00～16:00	メンバーシップを学びリーダーシップを考えよう 講師：看護師 *看護実践能力「協働する力」の育成も含まれる	自分の意志をわかりやすく伝え相手の意見を丁寧に聞く方法やメンバーシップを理解し、リーダーの役割を知る	事前にナーシングスキルぶたの貯金箱 講堂

【看護実践能力 / 自己教育・研究能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
I⑥	1月～3月 OJT （部署内発表） *発表の1時間は時間保障	《OJT》受け持ち事例の看護展開を考えてみよう！②～まずはケースレポートをまとめよう！～ 担当：各部署のステップI担当者（師長・副師長）	ケースレポートを通じ、意図的・計画的に看護展開をし、対象を全人的に捉える ケースレポートを発表することで自己の看護実践を振り返る ●看護業務に必要な研修②の受講をおすすめします	開催日時は各部署で決定する

★ 推奨 ★ 【ナーシングスキル 動画講義】

～ 研修受講の予習・復習に動画講義を活用しましょう！！ ～

- I① 《OJT》 受け持ち事例の看護展開を考えてみよう！
ナーシングスキル 「臨床における看護過程①」
- I② 急変時に生かす ABCD 評価と看護に必要なフィジカルアセスメント
ナーシングスキル 「バイタルサインの評価」
- I③ やってみよう！急変時のフィジカルアセスメント
ナーシングスキル 「迅速なフィジカルアセスメントで行う急変予測と対応」
「緊急時の対応」
- I④ 看護倫理を再認識しよう
ナーシングスキル 「病院で働く職員に向けた臨床倫理」
「日常の看護ケアで考える倫理」
- I⑤ メンバーシップを学びリーダーシップを考えよう
ナーシングスキル 「現場の事例で学ぶ対人対応能力の為のコミュニケーション術」
- I⑥ 《OJT》 受け持ち事例の看護展開を考えてみよう！まずはケースレポートをまとめよう！～ナーシングスキル 「他人（ひと）に伝える文章の書き方」

ステップII

到達目標：個別性に応じた看護展開ができる 自分のキャリアを考えることができる
人とかかわる力を養いチームで活躍できる

【看護実践能力】

	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
II①	8月～11月頃 OJT	《OJT》 関連図を書いて 看護を振り返ろう！ 担当：各部署のステップII 教育担当副師長	経験した事例を用いて関連図を書き、潜在した問題や問題の優先順位を明らかにすることで受け持ち患者の看護を振り返る ●看護業務に必要な研修①の受講をおすすめします	事前にナーシングスキルを視聴し、自己学習を進める
II②	10月7日（水） 14:00～16:00 必須	救命センター研修、その前に… ～フィジカルアセスメントを深めよう～ 講師：クリティカルケア認定看護師	講義を通してステップIで学んだフィジカルアセスメントの総復習を行い、フィジカルアセスメントの理解を深める。 ※研修前に『フィジカルアセスメントチェック表』にて自己の課題を明確にしておく	ふたの貯金箱 講堂
II③	11月火・水曜日 9:00～12:00 または 13:00～16:00 必須	救命センター研修 講師：ステップIII以上の救命センター看護師	卒後3年目以降の看護師がクリティカルケアの実際を知り、患者の状態・看護について考え判断する機会を持つことで、今後の看護に活かすことができる ※研修受講後に『フィジカルアセスメントチェック表』再評価し提出する	事前にナーシングスキルを視聴する
II④	2月15日（月） 15:00～17:00 必須	看護観 ～今日までの看護を振り返って～ 担当：研修委員会	様々な看護事例を通して自己の看護観や課題を明文化し、今後の看護に活かす	事前レポートあり 講堂

【組織遂行能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
II⑤	7月27日（月） 15:00～16:00 必須	アサーション ～自分を見つめ直そう～ 講師：看護師	アサーティブなコミュニケーションについて理解し、活用方法を学ぶ ※事前にナーシングスキルを視聴し、自分のコミュニケーションタイプを考えてくる	事前にナーシングスキルを視聴する ふたの貯金箱 講堂

【自己教育・研究能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
Ⅱ⑥	6月1日～30日 期間開催	後輩への教育的かかわりとは ～伝える・教える・学ばせる～	社会人基礎力に対する理解を深め、成人教育に効果的な教育方法について学ぶ	ナースィングスキル視聴 アンケートにて受講確認

推奨

Ⅱ⑥ 後輩への教育的かかわりとは ～伝える・教える・学ばせる～

受講方法：受講申し込み後、指定期間内に下記ナースィングスキル視聴し、アンケートを実施して下さい。終了後は所属師長へ連絡して下さい。

ナースィングスキル

「成人学習理論に基づく学びの支援～はじめて教育に携わるあなたへ～」第1～5回

ナースィングスキル「先輩看護師として身につけたい社会人基礎力」第1回

★ 推奨 ★ 【ナースィングスキル 動画講義】

～ 研修受講の予習・復習に動画講義を活用しましょう！！ ～

Ⅱ① ≪OJT≫ 関連図を書いて看護を振り返ろう！

ナースィングスキル「臨床における看護過程」①②

Ⅱ②③ 救命センター研修

ナースィングスキル「看護師向け身体診察 初級編・中級編」

Ⅱ⑤ アサーション ～自分を見つめ直そう～

※事前課題として必須視聴

ナースィングスキル「アサーティブコミュニケーション：

第1回：アサーティブコミュニケーションとは」

ステップⅢ

到達目標：特性（個別性・状況）をふまえた看護展開ができる

所属部署において、リーダーシップを発揮しながら看護活動が行え、スタッフ指導ができる

【看護実践能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
Ⅲ①	7月28日（火） 15:00～16:00 *希望時何度でも受講可能 （テーマを踏まえ、上司と相談の上） 必須	意思決定支援 講師：がん看護専門看護師	事例を通して患者・家族の立場を踏まえた意志決定支援について学び、実践に活かす方法を考察する	ふたの貯金箱 講堂
Ⅲ②	① 11月20日（金） 14:00～15:00 ② 1月19日（火） 15:00～16:30 *①を受講した者が②を受講できる 必須	看護師としての倫理的行動とは ① 倫理の講義 ② 倫理演習 講師：認知症看護認定看護師	チーム医療における専門職としての倫理的役割（法的役割・道徳的役割など）を理解し、日常の倫理的問題に気づき、倫理的行動に結び付けることができる	事前にナースングスキル視聴を推奨。 前年度①を受講した人のみ②だけの受講可能。 ふたの貯金箱 （①のみ受講の場合は①の2ヶ月後提出。①②受講した場合は演習後に提出。） 講堂
Ⅲ③	12月15日（火） 12月16日（水） （時間は未定） ※決定次第報告 （90分程度/人） 必須	生体シミュレーターによるフィジカルアセスメント技術の習得 指導：クリティカルケア認定看護師 小児救急看護認定看護師	・シミュレーターを使用したシナリオから自己のフィジカルアセスメントを振り返り、看護実践に活かす ・フィジカルアセスメントに対する正しい知識と確実な実践力を身につける ※ 詳細な時間は後日報告	シナリオシミュレーション。 事前にナースングスキル視聴を推奨。 ふたの貯金箱 看護研修室

【組織的役割遂行能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
Ⅲ④	6月29日（月） 15:00～16:00 必須	チーム活動とリーダーシップ 講師：看護師	リーダーシップについて理解でき、チームにおけるリーダーシップの方法を考察する	事前にナースングスキル視聴を推奨 ふたの貯金箱 講堂

Ⅲ⑤	① 8月17日(月) 15:00~16:30 ② 10月29日(木) 15:00~17:00	ヒューマンエラーとインシデント分析 Part1・2 ① 講義 ② 演習 講師：医療安全対策室	ヒューマンエラーが発生しやすい状況やヒヤリハット分析方法を理解し、医療安全に対する自部署での行動を身につける	症例提出 但し、①講義のみの場合は、ふたの貯金箱を提出する
----	---	---	--	----------------------------------

【自己教育・研究能力】

番号	開催月日	テーマ(講師)	研修目的(ねらい)	備考
Ⅲ⑥	5月12日(火) 15:00~16:00	病棟全体での後輩や学生の支援方法を考えよう 講師：看護師	病棟全体で後輩や学生を支援する雰囲気作りや体制について理解し実践に活かす方法を考察する	実習指導者研修の受講者は参加不要。 事前にナースングスキル視聴を推奨。 ふたの貯金箱
Ⅲ⑦	6月4日(木) 17:30~18:20	たまごちゃんを使い、看護に関する疑問をあげてみよう 講師：看護師	日頃の看護の中で感じる疑問に対し、文献検索などを用いて解決する方法を学び、研究することの意義がわかる 看護研究の流れが理解できる看護研究計画書の作成方法を理解する	事前にナースングスキル視聴を推奨。

★ 推奨 ★ 【ナースングスキル 動画講義】

～研修受講の予習・復習に動画講義を活用しましょう！！～

- Ⅲ② 看護師としての倫理的行動とは ①倫理の講義 ②倫理演習
ナースングスキル「看護実践に活かす「看護職の倫理綱領」
- Ⅲ③ 生体シミュレーターによるフィジカルアセスメント技術の習得
ナースングスキル「臨床推論」
ナースングスキル「緊急時対応」
- Ⅲ④ チーム活動とリーダーシップ
ナースングスキル「リーダーシップ&フォロワーシップ」
- Ⅲ⑥ 病棟全体での後輩や学生の支援方法を考えよう
ナースングスキル「先輩看護師として身につけたい社会人基礎力」
- Ⅲ⑦ 研究
ナースングスキル「楽しくやろう看護研究 講義1～5」
課題解決レポート作成
ナースングスキル「他人(ひと)に伝える文章の書き方」

ステップⅣ

到達目標：看護実践の役割モデルになれる 看護部全体に影響を及ぼしながら看護活動ができる

【看護実践能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
Ⅳ①	隔年開催 7月13日（月） 7月14日（火） （時間は未定） ※決定次第報告 （90分程度/人）	生体シミュレーターによるフィジカルアセスメント技術の習得 ～判断力・思考力を育む～ 講師：クリティカルケア 認定看護師 認知症看護認定看護師	自己の看護実践（フィジカルアセスメント技術）を振り返ることで、正しい知識と確実な実践力を身に付ける	シナリオシュミレーション ぶたの貯金箱 次回：2028年度開催 看護研修室
Ⅳ②	隔年開催	倫理検討の実践 ～倫理カンファレンスでファシリテーションをしよう～ 講師：	チーム医療における専門職としての倫理的役割（法的役割・道徳的役割など）を理解する ファシリテーターとして効果的に倫理検討を進行し、倫理的課題に着目した看護ケアを考える	2回目以降の受講は自己研鑽として参加可能 次回 2027年度開催 ①②ぶたの貯金箱 看護研修室

【組織的役割遂行能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
Ⅳ③	9月24日（木） 15:00～16:00	看護界における最近のトピックスを知ろう 講師：看護部長	最近の看護の動向などを知り、自院の役割や組織の一員としての自分の役割を考えることができる	ぶたの貯金箱 講堂
Ⅳ④	隔年開催	ロジカルシンキング ～現場の問題を論理的に解決しよう～	日々の気づきから問題を見出し、フレームワークを活用し真因や要因を探索する 明らかになった問題の本質に対して解決策を立案し実践する	次回 2027年度開催 ぶたの貯金箱 講堂

ジェネラリスト研修

番号	開催月日	テーマ・講師	研修目的（ねらい）	備考
M⑤	5月8日（金） 15:00～16:00 （60分）	SWOT分析の方法を知ろう 講師：看護部長	SWOT分析の方法を理解し、自部署の分析につなげることができる	ふたの貯金箱 ジェネラリストに認定された人で本研修受講が初回の人 第1会議室
M⑥	5月13日（水） 13:00～13:55 （60分）	看護部の人材育成 講師：前年度研修委員会 担当師長	・人材育成における管理者の役割を理解する ・人事評価制度を理解する	ふたの貯金箱 第3会議室
M⑧	6月10日（水） 13:00～13:55 （60分）	医療安全 講師：医療安全対策室	・病棟におけるヒヤリハットの活用及び分析方法を確認する ・事故、トラブル時の看護管理者としての対応方法を理解する	ふたの貯金箱 講堂
IV③	9月24日（木） 15:00～16:00 必須	看護界における最近のトピックスを知ろう 講師：看護部長	最近の看護の動向などを知り、自院の役割や組織の一員としての自分の役割を考えることができる	ふたの貯金箱 講堂
G①		同行訪問研修	退院後に患者が受けるサービスを知り、病棟看護師として行うことを考える	部署の状況によるが、各部署、管理者とジェネラリストの中で毎年1人程度
Ⅲ⑦	6月4日（月） 17:30～18:20 推奨	たまごちゃんを使い、看護に関する疑問をあげてみよう 講師：看護師	日頃の看護の中で感じる疑問に対し、文献検索などを用いて解決する方法を学び、研究することの意義がわかる 看護研究の流れが理解できる看護研究計画書の作成方法を理解する	講堂

★ 推奨 ★ 【ナースングスキル 動画講義】

復習をかねて以下の講義をおすすめします

Ⅲ⑦ 研究

ナースングスキル「楽しくやろう看護研究 講義1～5」

スペシャリスト研修

番号	開催月日	テーマ・講師	研修目的（ねらい）	備考
M⑤	5月8日（金） 15:00～16:00 （60分）	SWOT分析の方法を知り、BSCを作成しよう 講師：看護部長	マネージャー研修 参照	スペシャリストに認定された人で本研修受講が初回の人 第1会議室
S①	7月17日（金） 15:30～16:30 （60分）	組織の倫理的感受性を育むとは	専門・認定看護師として取り組む様々な倫理課題に対し、組織から求められる役割を考えることができる	ぶたの貯金箱 看護研修室

〔ナーシングスキル動画〕
S① 組織の倫理的感受性を育むとは



フラクナース

対象者：新年度 4 月以降に 59 歳以上の参加希望者

【看護実践能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
P①	9月25日（金） 17:15～18:15	電子カルテ入力について① <ul style="list-style-type: none"> ・アナムネーゼ等入力方法 入院時プロフィール 患者プロフィール アレルギー コメント欄入力 飲酒・喫煙 身長・体重 かかりつけ医入力 ・DPC 評価表 ・看護診断立案 ・看護計画説明用紙 講師：看護部担当者	電子カルテの基本動作を習得し、経験を活かしながら安全で効率的な看護実践を行うことができる	第1会議室
	推奨			
P②	11月27日（金） 17:15～18:15	電子カルテ入力について② <ul style="list-style-type: none"> ・患者同意が必要な入力等 入院診療計画書 栄養管理計画書 身体拘束同意書 転倒転落危険度評価シート 褥瘡関連 認知症ケア加算 せん妄評価 退院支援計画書 講師：看護部担当者	電子カルテの基本動作を習得し、経験を活かしながら安全で効率的な看護実践を行うことができる	第1会議室
	推奨			

【自己教育/研究能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
P③	1月29日（金） 17:15～17:45	働き続けられるための工夫 担当：副部長	安心して働き続けられる職場づくりに向けて、現場の課題や工夫を共有し、互いの経験を活かしながら改善策を協働して考える	第1会議室
	推奨			

マネージャー研修

共通事項：病院の「経営状況報告会」には是非ご参加ください

※M⑦、⑧、⑨

副師長会前に設定

【師長・副師長 昇進時研修】

番号	開催月日	テーマ・講師	研修目的（ねらい）	内容	備考
M①	4月8日（水） 15:00～15:30 （30分）	看護管理者（師長）としての期待 講師：看護部長	看護管理者としての役割を自覚し、自分の在り方を考えることができる	・師長に期待すること	ふたの貯金箱 第1会議室 * 師長のみ
M②	4月8日（水） 15:30～16:00 （30分）	経営データの見方 講師：企画経営課	看護管理者として、経営データの示す内容を理解することができる	・経営データの基本	ふたの貯金箱 第1会議室 * 師長のみ
M③	4月10日（金） 15:00～16:00 （60分）	看護管理者（副師長）としての期待 講師：看護部長	看護管理者としての役割を自覚し、自分の在り方を考えることができる	・副師長に期待すること	ふたの貯金箱 第1会議室 * 副師長のみ
M④	4月17日（金） 15:00～16:00 （60分）	労務管理 講師：副部長 （労務管理担当）	管理者として必要な労務管理の基礎知識を得、部署で活用できる	・労務管理の基本的知識 ・部署で行う労務管理 ・勤務表作成のポイント ・メンタルヘルス対策	ふたの貯金箱 第1会議室 師長・副師長
M⑤	5月8日（金） 15:00～16:00 （60分）	組織分析を理解し、BSCを作成しよう 講師：看護部長	・組織分析とBSCの基礎について理解を深める ・BSCの作成方法を理解する	・ナースングスキルを視聴 『看護管理者のための組織分析・BSC入門』	師長 BSC作成 副師長 ふたの貯金箱 第1会議室 師長・副師長
M⑥	5月8日（金） 16:00～16:45 （45分）	RRT対応について 講師：看護部副師長	・RRT ナースに求められる役割・判断・行動を理解し、実践できる	・RRT ナースに求められること ・対応方法と記録について	ふたの貯金箱 第1会議室 * 副師長のみ
M⑦	5月13日（水） 13:00～13:55 （55分）	看護部の人材育成 講師：前年度 研修委員会 担当師長	・人材育成における管理者の役割を理解する ・人事評価制度を理解する	・キャリアラダーの確認 ・人事評価制度の運用 ・面接技法 ・教育における看護管理者の役割	ふたの貯金箱 第3会議室 * 副師長のみ

M⑧	6月10日(水) 13:00~13:55 (55分)	医療安全 講師：前年度GRM	・病棟におけるヒヤリハットの活用及び分析方法を確認する ・事故、トラブル時の看護管理者としての対応方法を理解する	・リスクマネージャーとは ・ヒヤリハットの分析方法の理解 ・対策立案 ・情報共有の必要性 ・事故フローシート	ふたの貯金箱 講堂 師長・副師長
M⑨	9月9日(水) 13:25~13:55 (30分)	組織構造と仕組み 講師：副部長 (教育担当)	組織構造としくみについて理解し、看護管理者としての行動を考えることができる	・組織構造の理解 ・組織の仕組みの理解	ふたの貯金箱 講堂 *副師長のみ

★ 必須 ★ 【ナースングスキル 動画視聴】～研修時に視聴します～
M⑤ 看護管理者のための組織分析・BSC 入門

【副師長研修】

◆市の開催している「同行訪問研修」には、1度はこちらへご参加ください
(セカンドレベルで訪問を実施した人は不要)

番号	開催月日	テーマ・講師	研修目的(ねらい)	備考
M⑩	10月14日(水) 13:00~14:00	ナースングスキル動画視聴 『第1回看護の発展に必要な創造する力』 視聴 13分 GW 35分 発表・まとめ 10分	看護管理者として、習慣にとらわれず、根拠に基づいた柔軟な対応力を高める	全体でナースングスキル 視聴後GWを行う。 ふたの貯金箱 講堂

★ 必須 ★ 【ナースングスキル 動画講義】～研修時に視聴します～
M⑩ 看護の発展に必要な「創造する力」
第1回 主任における創造する能力

【師長研修】

番号	開催月日	テーマ・講師	研修目的(ねらい)	備考
M⑪	10月6日(火) 14:00~15:00	ナースングスキル動画視聴 『第2回看護の発展に必要な創造する力』 視聴 13分21秒 GW 35分 発表・まとめ 10分	地域のニーズに応じた看護サービスを提供するために、院内外の連携体制の重要性を理解し、看護提供体制を構築する視点を養う	ふたの貯金箱 講堂

★ 必須 ★ 【ナースングスキル 動画視聴】～研修時に視聴します～
M⑪ 看護の発展に必要な「創造する力」
第2回 看護師長における創造する能力

看護業務に必要な研修

1. 日常業務に必要な研修

関連図・ケースレポート

	開催月日	テーマ・講師	研修目的（ねらい）	備考
業①	日未定 7月頃 17:30～18:30 (1時間)	関連図を書いてみよう 講師：三重県立看護大学	患者の全体像を理解するために用いる関連図の書き方がわかる	・人材育成を担う方（師長・副師長、実習指導者など）にもご参加いただきたい研修です ・ステップⅡの研修の参考になります 講堂
業②	日未定 10～11月頃 17:30～18:30 (1時間)	ケースレポートをまとめよう 講師：三重県立看護大学	ケースレポートのまとめ方のポイントがわかる	ステップⅠの研修の参考になります 講堂

中心静脈ポートの穿刺および抜去

対象：ポート穿刺・抜去業務を行う職員(ステップⅠ以上)

担当：研修委員会

番号	開催日・時間	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
業③	6月16日（火） 17:30～18:15	中心静脈ポートの 穿刺および抜去 講師：外来化学療法室看護師 メディコン（株）	ポートへの理解を深め、安全な実施、患者指導が出来る	*演習は、各部署での実施とする 講堂

化学療法 末梢血管確保研修

対象：非炎症性抗がん剤の血管確保を行う職員（ステップⅠ以上）

担当：研修委員会

番号	開催日時	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
業④	7月31日（金） 17:30～18:00 推奨	「化学療法時の末梢血管確保と安全に行うために」① 講師： がん化学療法認定看護師 薬剤師	化学療法を受ける患者の血管確保を行うために必要な正しい知識・技術・態度を身につけ、患者に安全で安楽なケアを提供できる。	非炎症性抗がん剤の血管確保を行う職員は必ず受講してください 講堂

★ 推奨 ★ ナーシングスキル動画講義
～研修受講の予習・復習に動画講義を活用しましょう!!
安全な静脈注射の実施をめざして（レベル3）

医療センター式ペアナーシング方式

対象：看護必要度に関わる全看護職員

※びたの貯金箱不要

担当：看護方式 WG

番号	開催日・時間	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
業⑤	4月1日～30日 【動画配信研修】	「医療センター式 ペアナーシングマインド研修」 講師：看護方式 WG メンバー	医療センター式 ペアナーシングマインド のブラッシュアップ	ステップ N は 除く

2. 診療報酬加算関連研修

看護必要度研修

対象者：全看護職員

※びたの貯金箱不要

担当：看護必要度委員会

番号	開催日時	テーマ（講師）	研修目的	備考
業⑥	9月頃	「看護必要度研修」 講師：看護必要度委員会担当 者	看護必要度を理解するとともに、看護 必要度と連動した看護記録についての 知識を身につける	
<p>【 R7 年度にナースングスキルなどで看護必要度研修を受け、看護必要度を必要とする部署に勤務する職員 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ナースングスキルの課題を受け、合格をする。 ・事前案内にて周知予定 				
<p>【 R8 年 2 月・4 月に手術室・外来などから看護必要度を必要とする部署に異動になった職員 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前案内にて周知予定 				

看護補助者協働に関する研修

対象：看護補助者配属部署の看護職員（必須）

2025 年受講者は対象外

※びたの貯金箱不要

担当：看護補助者協働推進委員会

番号	開催日・時間	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
業⑦	復帰・採用時 ナースングスキル	看護師・看護補助者協働研修	看護補助者の業務範囲について理解し、協働する上での注意事項を確認することができる。	復帰・採用者はナースングスキルを視聴し、テストを受ける。終了後に看護部へ報告する。

2026 年診療報酬改訂の内容によっては、追加分を別途案内

認知症看護フォローアップ研修

対象：病棟勤務の全ての看護師（必須）

※ぶたの貯金箱不要

担当：看護部認知症せん妄委員会

番号	開催日・時間	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
業⑧	9月～10月	認知症看護フォローアップ研修	認知症の疾患理解とケア、アセスメントの実際を学ぶ	DST が作成した動画研修 ※隔年開催次回 2028 年



実地指導者研修

対象者：令和7年度 実地指導者（初めて実地指導を担当する者）

番号	開催日時	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
指①	4月10日（金） 13:30～14:15	新人教育について知ろう 講師：看護師	新人看護職員の特徴と課題、実地指導者の役割を学ぶ。新人看護職員が働きやすい職場環境の知識を修得する	第3会議室
指②	4月10日（金） 14:15～15:00	看護技術の教え方・OJTの進め方を知ろう 講師：看護師	新人看護職員研修要綱に基づいた指導、評価方法を学ぶ。指導に必要なとなるスキルを習得する	第3会議室
指③	6月19日（金） 14:00～15:00	実地指導者としてのあり方を考えよう 講師：看護師	実地指導者としての感情を表出、共有し自己のあり方について考え知識を修得する	第3会議室
指④	7月22日（水） 15:00～16:00	新人指導場面で遭遇する困難への対処方法について考えよう 講師：教育担当副部長	新人指導場面で遭遇する困難への対処方法を学び、知識を習得する。	第3会議室

★ 推奨 ★ 【ナースィングスキル 動画講義】

～ 役割を担っていただくに当たり予習に動画講義をご活用ください！！ ～

*ナースィングスキル「成人学習理論に基づく学びの支援

～はじめて教育に携わるあなたへ～

*ナースィングスキル「スタッフ育成にいかすコーチング」

教育担当者研修

番号	開催日時	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
指⑤	4月16日（木） 17:30～18:30 ※隔年開催 2028年開催予定	実地指導者の育成、支援について知ろう 講師：教育担当副部長	実地指導者が指導上の問題に対応していくための副師長としての関わりが理解できる	対象：副師長 看護支援室
指⑥	8月20日（木） 16:00～17:00	新人・指導者教育を行う上で遭遇する困難への対処方法について考えよう 講師：教育担当副部長	部署で起こっている困り事に対する対処方法を考えることができる	対象：副師長 看護支援室

実習指導者研修

対象者：実習指導者

担当：実習指導検討委員会

番号	開催日時	テーマ・講師	研修目的	備考
指⑦	5月7日(木) 15:00~16:00	レベルⅠー① 看護基礎教育を知ろう ※オリエンテーションも含む 看護学生実習受け入れマニュアル持参 講師：看護師	看護基礎教育カリキュラムにおける臨地実習の位置づけや目的、実習における実践指導の基本について理解することができる	対象：レベルⅠ 必須参加 (新任実習指導者) ※事前にナースングスキルを視聴する 看護支援室
指⑧	8月3日(月) 16:00~17:00 レベルⅡ以上受講可能	レベルⅡ以上研修 実習指導に臨床判断プロセスを活用しよう 講師：看護師	臨床判断モデルを理解し、看護学生の思考過程を可視化する「思考発語」を活用することができる	対象：レベルⅡ以上 ※事前にナースングスキルを視聴する 看護支援室
指⑨	11月10日(火) 16:00~17:00	レベルⅡ・Ⅲ 合同研修 ケースカンファレンス ファシリテーター 看護師	実際の実習指導場面において、困難に感じる事例をグループ討議することで、さまざまな指導方法を考察する	対象：レベルⅡ・Ⅲ ※各部署 1名以上は参加 課題あり 看護支援室
指⑩	1月26日(火) 16:00~17:00	レベルⅠー② 実習指導の振り返り 看護師	自己の実習指導について振り返り、他部署の指導方法や他者の指導観を知ることで自己の指導観を養う	対象：レベルⅠ 課題あり 看護支援室
指⑪	9月~2月の 臨地実習中	実習指導ラウンド 日程は後日案内します (募集は6人:1ラウンド1日)	・他部署の実習環境の実際を見ることで、自部署の今後の実習に活かす ・他部署の実習指導者と学生のケアに参加し、効果的な実習指導となるように学生との関わりを学ぶ	対象：実習指導者レベルⅡ以上(応募人数がラウンド枠を超えた場合は主催者側で受講決定させていただきます)
業①	日未定 7月頃 (1時間)	関連図を書いてみよう 講師：三重県立看護大学	患者の全体像を理解するために用いる関連図の書き方がわかる	講堂

★ 必須 ★ 【ナースングスキル 動画講義】

～ 事前課題 ～

指⑦ 成人学習に基づく学びの支援

～はじめて教育に携わるあなたへ～

指⑧ 臨床判断モデルとは

研究

対象者：全ステップ対象とするが、それぞれ下記に示すステップの推奨研修とする

目標：看護実践に対し、分析的視点を養い、その結果を日々の看護に役立てることができる

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
Ⅲ⑦	6月4（木） 17:30～18:30	たまごちゃんを使い、看護に関する疑問をあげてみよう 講師：看護師	日頃の看護の中で感じる疑問に対し、文献検索などを用いて解決する方法を学び、研究することの意義がわかる 看護研究の流れが理解できる 看護研究計画書の作成方法を理解する	講堂

★ 推奨 ★ 【ナーシングスキル 動画講義】

～研修受講の予習・復習に動画講義を活用しましょう！！～

- * 楽しくやろう看護研究 講義 1～5
- * ステップⅣ以上は、楽しくやろう看護研究 講義 4～5

トピックス

対象：全看護職員

担当：研修委員会

番号	開催日・時間	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
ト①	9月29日（火） 17:30～18:30	在宅を見据えた退院支援 講師：患者支援センター	患者を生活者と捉えた退院支援について理解できる 退院を見据えた患者・家族の意思決定支援について理解できる 退院支援における地域連携の現状が理解できる	事前にナーシングスキル視聴 講堂

★ 推奨 ★ 【ナーシングスキル 動画講義】

～研修受講の予習・復習に動画講義を活用しましょう！！～

- * 病院看護師が行う入退院支援 講義 1～4
- * 入退院支援における病棟看護師の役割 講義 1～5

嚥下研修

対象：ステップⅢ以上の全職員

番号	開催月日	テーマ（講師）	ねらい	備考
専①	9月14日（月） 17:30～18:30	嚥下障害について 学びましょう 摂食嚥下障害看護認定看護師	目的：嚥下障害の基礎知識を身につけることができる 目標1）正常嚥下について理解できる 2）摂食嚥下障害について理解できる 3）摂食嚥下に関するフィジカルアセスメントを理解できる	看護研修室 （周産期）
専②	10月19日（月） 17:30～18:30	嚥下評価について 学びましょう 摂食嚥下障害看護認定看護師	目的：嚥下機能評価について学び、フィジカルアセスメントを含めた嚥下機能評価を実践できる 目標1）嚥下機能評価方法について理解できる 2）事例を用いてフィジカルアセスメントと嚥下機能評価を行うことで理解を深める	看護研修室 （周産期）
専③	11月9日（月） 17:30～18:30	嚥下訓練、姿勢調整について 学びましょう 摂食嚥下障害看護認定看護師	目的：適切な嚥下訓練を実施するための知識・技術を身につける、嚥下訓練時の姿勢調整について学び、実践できる 目標1）間接訓練、直接訓練方法を学び、嚥下機能評価を実施した結果から適切な間接訓練や直接訓練を選択する方法がわかる 2）嚥下調整食の形態や特徴を学び、嚥下障害の程度に合わせた嚥下食を選択できる 3）嚥下訓練時に適切な姿勢調整が実践できる	看護研修室 （周産期）



クリティカルケア研修

対象者：全看護職員

番号	開催日時	テーマ（講師）	ねらい	備考
専④	Web セミナー ※基礎から学ぶ！ フィジカルアセスメント： 循環動画公開と 同時に再度視聴 可能とします	基礎から学ぶ！ フィジカルアセスメント：呼吸 クリティカルケア認定看護師	<ul style="list-style-type: none"> ・フィジカルアセスメントの基礎を再学習することで、自身のケアを深めることができる ・知識を確認することで、急変時に十分な観察ができる技術に繋げることができる ・Web セミナーを繰り返し活用することで、自身のペースで学習する事ができる 	カスタム アプリに 更新して いきます
専⑤	Web セミナー <u>4月以降公開予定</u>	基礎から学ぶ！ フィジカルアセスメント：循環 クリティカルケア認定看護師		

Web

スキンケア研修

《褥瘡ケア研修》

対象者：全職員

	開催日時	テーマ（講師）	ねらい	開催場所
専⑥	10月1日（木） ～11月27日（金）	褥瘡対策研修 皮膚排泄ケア認定看護師 皮膚排泄ケア特定認定看護師 栄養管理室 薬剤部	・全職員が、入院基本料における褥瘡対策基準を理解し、褥瘡予防、管理に携わることができる	カスタム アプリで 視聴

《排泄ケア研修》

対象者：全職員

	開催日時	テーマ（講師）	ねらい	開催場所
専⑦	7月1日（水） ～8月31日（月）	排尿自立支援加算について学ぼう 脳卒中リハビリテーション 看護認定看護師 皮膚・排泄ケア認定看護師	・排尿自立支援加算について学ぶことができる ・排尿ケアラウンドの活用方法について	カスタム アプリで 視聴

《創傷ケア検討会》

対象者：全職員

	開催日時	テーマ（講師）	ねらい	開催場所
専⑧	奇数月 第4水曜日 19時～ ※参加を希望される方は、WOCNまでお知らせください	地域創傷症例検討会 皮膚科 医師 皮膚・排泄ケア認定看護師 皮膚・排泄ケア特定認定看護師	・当院皮膚科医や地域の皮膚科医、WOCNS、訪問看護師の方々と、皮膚障害について困っている事例の検討を行います ※写真1枚あれば、事例検討可能です ※事例がなくてもお気軽にご参加ください	オンライン （ZOOM） で開催

がん看護研修

対象者：全看護職員

がん看護に関心のある当院職員

番号	開催日時	テーマ（講師）	ねらい	備考
専⑨	8月18日（火） 17:30～18:30	がん看護研修① ～化学療法について～ がん化学療法看護認定看護師	・化学療法時におけるアレルギー症状出現時対応方法について、実際の症例をもとに学ぶ	講堂
専⑩	9月15日（火） 17:30～18:30	がん看護研修② ～がん患者の心理的ケアについて～ 臨床心理士	・がん患者と家族への他職種による心理的ケアについて学ぶ	講堂
専⑪	11月17日（火） 17:30～18:30	がん看護研修③ ～がん看護チームメンバーと一緒に、 日々のもよもやを吹き飛ばそう～ がん看護チーム	・がん看護に関する倫理課題をはらむ 困難事例を通して、看護実践能力を高める	講堂

災害看護研修

管理者コース：師長・副師長対象

番号	開催日時	テーマ（講師）	ねらい	備考
専⑫	7月17日（金） 17:30～18:30	あなたの働く環境は安全？ ～地震発生時の Safety を考える～ 急性・重症患者看護専門看護師 救急看護認定看護師	KYT をとおして、発災時の安全を再確認する	講堂

周術期看護研修

対象者：ステップⅢ以上（病棟指導者）対象

番号	開催日時	テーマ（講師）	ねらい	備考
専⑬	10月28日（水） 17:30～18:30	病棟でいかせる周術期看護 ①麻酔について クリティカルケア認定看護師 手術看護認定看護師	<ul style="list-style-type: none"> 全身麻酔、硬膜外麻酔下で手術中の患者に実際に起きている生体反応や循環・呼吸動態の変化をわかりやすく説明 さらに、術中の体温変化や疼痛管理が術後経過や合併症にどのように影響するのかを学ぶ 	第3会議室

対象者：ステップⅢ以上（病棟指導者）対象

番号	開催日時	テーマ（講師）	ねらい	備考
専⑭	12月9日（水） 17:30～18:30	病棟でいかせる周術期看護 ②全身麻酔後の患者ケア クリティカルケア認定看護師 手術看護認定看護師	<ul style="list-style-type: none"> 手術侵襲を受けた患者の状態を適切に把握するためのポイントをわかりやすく教えます 周術期における基本的知識の獲得と患者アセスメント能力を養い、周術期の継続した看護につなげる 	第3会議室



各種報告会

番号	開催月日	テーマ・講師	ねらい	備考
報①	10月13日(火) 14:00~16:00	部署における看護 倫理検討事例の報 告 進行：研修委員会	部署における話し合いの状況や内容を共有 し、職場における倫理の課題解決に努める *発表者：ステップⅣ以上の者 *参加対象者：全員	講堂
報②	11月26日(木) 14:00~16:00	看護の質の担保に 活かすデータ分析 と活用（部門編） 進行：看護部	データを活用して客観的に部署の看護の質 を評価できる *発表者：副師長 *参加対象者：ステップM・S・G 自己時間での参加：全員可	講堂
報③	1月7日(木) 14:00~16:00	研究発表・各種報告 会 進行：研究推進委員	研究のまとめ方やプレゼンテーションを学 ぶ *発表者：院外で発表・報告した人 研究支援を受けている人 *参加対象者：全員	講堂
報④	3月9日(火) 14:00~16:00	BSC 報告会 進行：看護部	BSC への取組を共有する *発表者：師長、専門・認定看護師 *参加対象者：ステップM・S・G	講堂
報⑤	3月15日(月) 14:00~16:00	委員会活動報告会 進行：看護部	委員会の取組や課題を共有する *参加対象者：全員	講堂



番号	開催月日	テーマ・講師	研修目的（ねらい）	備考
補①	6月5日（金） 15:00～16:00	感染対策の基本的知識 講師：感染管理委員会 リンクナース	<ul style="list-style-type: none"> 正しい手指衛生について理解できる 標準予防策について理解できる 感染対策の必要物品を理解できる 	講堂
補②	8月5日（水） 15:00～15:25	当院についてもっと知ろう 講師：看護補助者協働推進 委員会師長	<ul style="list-style-type: none"> 当院の機能や役割を理解する 	講堂
	8月5日（水） 15:25～16:00	看護補助体制充実加算・協働・ 個人情報について学ぼう 講師：看護師	<ul style="list-style-type: none"> 看護補助体制充実加算・看護補助者キャリアラダーについて理解する 個人情報保護と守秘義務について理解する 	講堂
補③	10月21日 （水） 15:00～16:00	安全・安心・安楽を考えた移乗・移動を身につけよう 講師：理学療法士 作業療法士	<ul style="list-style-type: none"> 移乗・移動時に注意すべき点を理解し、安全・安心な技術を修得する 患者・介助者双方が負担の少ない移乗技術を修得する 	講堂
	10月頃	医療安全 内容は未定 *全員研修として実施		
	11月頃	人権研修 内容は未定 *全員研修として実施		
補④	12月7日 （月） 15:00～16:00	清潔介助を見直そう 講師：看護師	<ul style="list-style-type: none"> 清潔介助の必要性がわかる 安全、安楽な清潔介助がわかる 	講堂
補⑤	2月3日（水） 15:00～16:00	緊急コールの意味と対応方法 わかる 講師：救命救急センター 看護師	<ul style="list-style-type: none"> 緊急コールのアナウンスの意味を理解する BLSの手順について知ることができる 緊急コール時に取るべき行動を理解する AEDの設置場所と使用方法を学ぶ 	講堂



※開催日の詳細については、別途お知らせ

番号	開催月日	テーマ・講師	研修目的（ねらい）	備考
補①	6月開催 複数回開催 16:35～	看護補助者の業務上の責任 (1) 動画再生 5分35秒 (2) 動画再生 10分09秒	看護補助者に求められる役割を理解し、責任ある行動をとることができる	集合研修
補②	8月開催 複数回開催 16:35～	個人情報と守秘義務の基本を学ぼう ～大切な情報を守るために～ 動画再生 ※動画再生時間は後日お知らせ	個人情報保護と守秘義務について理解し、日常業務の中で適切な行動をとることができる	集合研修
補③	10月開催 複数回開催 16:35～	看護補助業務における感染対策 (1) 動画再生 9分13秒 (2) 動画再生 8分12秒	院内感染について学び、具体的な感染対応策を実践できる	集合研修
補④	12月開催 複数回開催 16:35～	看護補助業務における医療安全 (1) 動画再生 9分29秒 (2) 動画再生 9分11秒	患者の安全を守るための基礎知識を学び、対策を実践できる	集合研修
補⑤	2月開催 複数回開催 16:35～	看護補助者に求められる倫理 動画再生 7分52秒	看護補助者として求められる倫理や職業意識を理解し、実践できる	集合研修